

経営学研究科 指導計画

1.研究科概要	<p>会計マインドをもって企業経営の現状分析、 制度変更、戦略提言ができる人材を育成 本専攻では、企業を中心とする組織の経営に関する総合的・体系的な学識を持ち、現代社会が抱える諸課題の解決に向けて会計学や経営学の専門的知識を適切に活用して原因を探求し、他者と協働して解決へと取り組める人材を育成します。また、税理士の養成にも力を入れています。</p>	
2.取得可能学位	修士（会計学）	
3.指導計画		
審査種別：		修士論文
1年次	4月（入学）	指導教員の確認（原則、希望する指導教員への出願前の連絡をもとに、面接の上、指導教員を決定）以後、指導教員による研究計画書に対する指導を行う
	4月中旬 ～5月上旬	指導教員・題目届の提出（MUSCAT 通知） 学生→指導教員へ提出
	9月	中間発表
	11月 ～2月中旬	修士論文の作成に資するレポート作成方法などの指導
	～2月下旬	修士論文公聴会への出席
	～3月	指導教員のもとで個別研究指導
2年次	4月中旬 ～5月上旬	指導教員・題目届の提出（MUSCAT 通知） 学生→指導教員へ提出
	9月	中間発表
	11月	様式、論文審査願の確認 (MUSCAT 通知)
		主査・副査の決定（研究科委員会）
	1月	学位（修士）論文の提出
	～2月中旬	最終試験
	～2月下旬	公聴会
	3月	修了判定（研究科委員会）
	3月（修了式）	学位記交付